

2005 年度 小委員会活動成果報告

(2005 年 2 月 20 日作成)

小委員会名	都市形成・計画史小委員会		主 査 名：宇杉和夫 就任年月：2005 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	都市計画委員会		委員長名：鳴海邦碩 主 査 名：宇杉和夫
設 置 期 間	2005 年 4 月～ 2009 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・設置目的：新たな都市計画理論及び技術の展開にむけての資料収集と課題、視点の整理 2005 年の活動計画 ・大都市及び地方都市の近代化と復興の検証と資料収集 ・都市空間再編の課題・手法の日英比較研究と資料収集 		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：公募済み、3 名		
	宇杉和夫 (日本大学)、安田孝 (摂南大学)、木多道宏 (大阪大学大学院)、諫見泰彦 (博多工業高等学校)、加藤仁美 (東海大学)、越澤明 (北海道大学大学院)、佐々木日嘉里 (花園大学)、鈴木栄基 (岩見沢市)、砂本文彦 (広島国際大学)、瀬口哲夫 (名古屋市立大学大学院)、中島直人 (東京大学)、中野茂夫 (筑波大学)、野中勝利 (筑波大学)、三ツ江匡弘 (三ツ江環境意匠研究所)、千代章一郎 (広島大学大学院)		
設置 WG (WG 名：目的)	都市計画史国際比較研究ワーキング (小委員会活動支援のため、都市形成・計画史の国内・国外の各地の史資料の所在・保存状況の確認調査や情報交換により基礎的条件の整備を進める)		
2005 年度予算	250,000 円	ホームページ公開の有無：あり 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	3 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	無し
講習会	無し
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	1. 公開研究会：大阪の都市空間の原形と郊外 資料集：大阪の都市空間の原形と郊外 参加者数 23 名 2. 同上：長崎：日本の空間景観システムと世界のシステム 資料集：長崎：日本の空間景観システムと世界のシステム 参加者数 18 名 3. 同上：日本のニュータウン計画の形成と再生 (予定 参加者数 50 名)
大会研究集会	無し
対外的意見表明・パブリックコメント等	無し
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 活動計画による予定通りの成果が得られた 2. 地方都市の近代化過程に関する知見と課題を公表しつつある 3. 国際比較研究の資料は収集継続中
委員会活動の問題点・課題	1. 活動成果の公表をより広範に進める方法を模索中 2. 具体的技術や制度の改善に向けての提案が必要である 3. 活動を担当できる若年層の参加を求めるべきである